

## 断熱性能

(密度26±1kg/m<sup>3</sup>)

厚み	100mm	150mm	200mm
重量	2.58±0.5kg/m <sup>2</sup>	3.8±0.5kg/m <sup>2</sup>	5.17±0.5kg/m <sup>2</sup>
熱抵抗	Rc=2.78	Rc=4.17	Rc=5.56

北海道立北方建築総合研究所

## 吸音性能

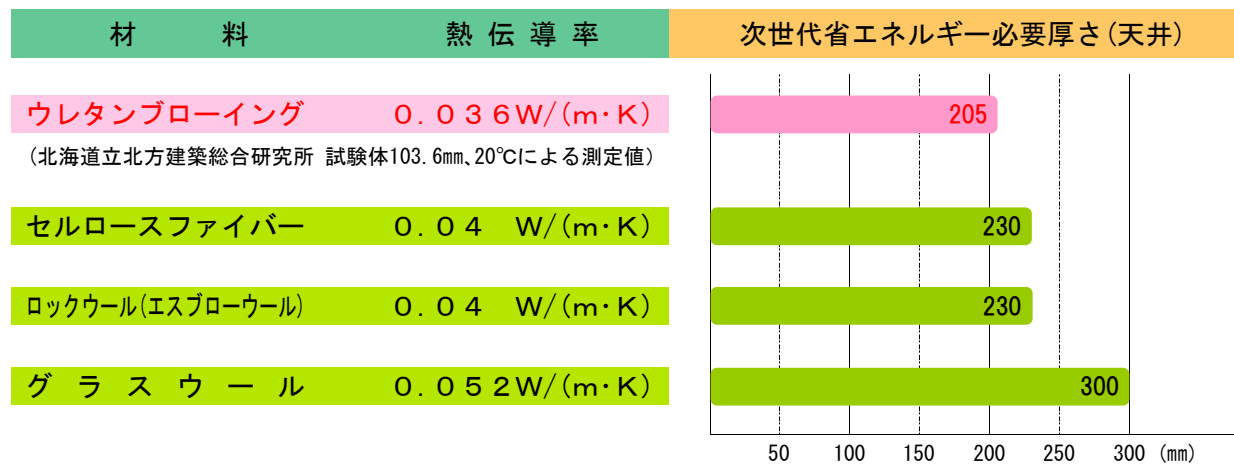
(垂直入射吸音率)

周波数	125Hz	250Hz	500Hz	1KHz	2KHz
吸音率	0.06	0.13	0.47	0.21	0.52

北海道立工業試験場

※測定方法 JIS A 1405に準じ直径約90mmφの試料から垂直入射吸音率を求めました。  
(測定には音響管式吸音特性測定システムを使用)

## 熱伝導率



取次店

製造元・責任施工



建設業の許可票 北海道知事許可(般一)第1536号  
**岡本産業株式会社**

所在地/石狩市樽川8条1丁目198番地  
総合事業所/TEL(0133)76-2575  
ホームページ <http://www.okamotosangyo.co.jp>  
Eメール [info@okamotosangyo.co.jp](mailto:info@okamotosangyo.co.jp)

# 高断熱・高気密で快適な住まいに

# 次世代ウレタン断熱ブローイング工法

吹込工法



OKAMOTO



## ウレタン断熱ブローイングとは

- ★ 次世代型ウレタン断熱ブローイング吹込（天井）施工を戸建て住宅に採用した優れた省エネルギー工法です。
- このウレタン断熱ブローイング工法に使用している材料は粒状に加工しているため、天井裏の空気の対流によって空気中のホコリや不純物、さらに水分を吸収することがなく、また、厚みの軽減や断熱材の色の変化（黒色）・吸水性による経年変化もなく、断熱性能・吸音性が長期にわたり安定した次世代型ウレタン断熱ブローイング工法です。
- また、原材料は難燃性及び自己消火性を有しており、リサイクル製品等を活用しているため環境にも優しいです。
- 尚、ノンホルマリンでアレルギーの要因になる物質は含まれておりません。

### 特長

- 断熱性……熱伝導率（0.036 W/m・K）が低く、断熱性能に優れています。
- 吸音性……ウレタンブローイングは吸音性能に優れており、2階床下天井に吹き込んだ場合の効果も抜群です。特に実生活で発生する中周波帯（400～2000Hz）の騒音を20～80%吸音します。
- 再生利用……材料は新たに発泡させたウレタンとウレタン吹付工事で発生した発泡済ウレタンとを混合させて粉碎形状にしたものです。
- 難燃性……材料はJIS A 1321の難燃3級試験または発熱性試験（難燃材料試験）に所定の試験体で合格した「難燃性を有する吹付け硬質ウレタンフォーム」を使用しております。

※火源によっては燃焼しますので火気厳禁等の留意が必要です。

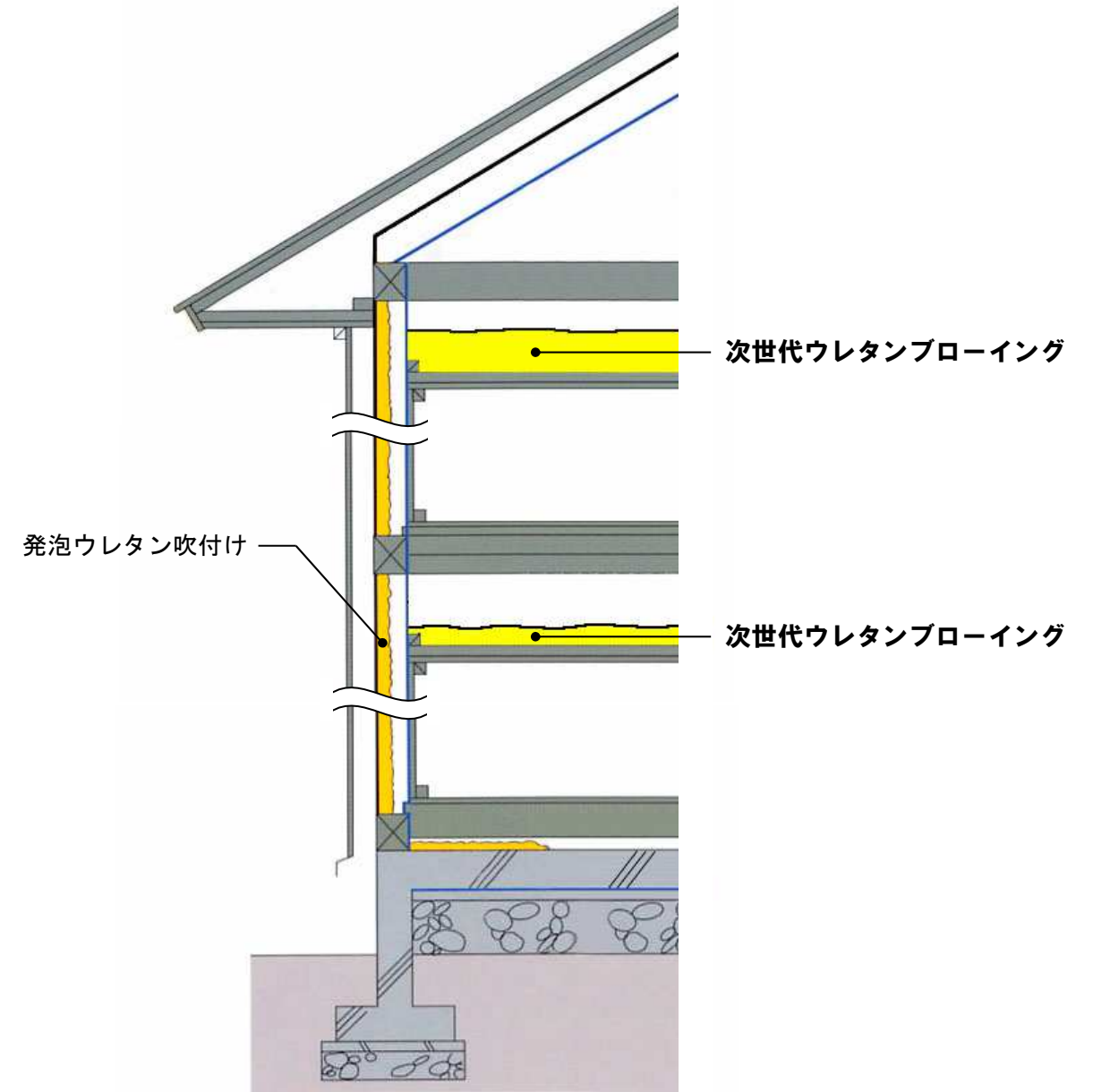
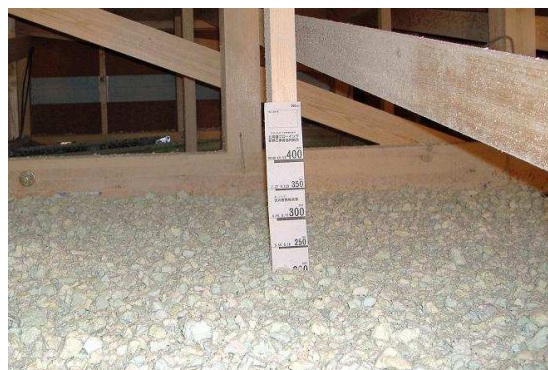
### ★ グラスウールブローイングとウレタンブローイングの施工状況

平成7年建築の木造住宅の天井（小屋裏）



(200mmで施工のところ約160mmに沈下)

ウレタンブローイング



● 2×4工法の場合も同様に施工できます。設計・施工標準詳細図を参照下さい。



発泡ウレタンブローイング施工状況